2020年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名(英)	経営組織論A (Business Organization A)		
ナンバリングコード	E30204	大分類 / 難易度 科目分野	経営経済学科 専門科目 / 応用レベル 経営学
単位数	2	配当学年 / 開講期	3 年 / 前期
必修・選択区分	選択:経営経済学部 コース選択必修:情報メディア学科 情報コミュコース		
授業コード	E013201	クラス名	-
担当教員名	阿部　裕香里		
履修上の注意、 履修条件	講義中の私語は厳禁。		
教科書	藤田誠(2015)『経営学入門』, 中央経済社。		
参考文献及び指定図書	特になし		
関連科目	経営学入門、経営組織論B		

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確認等)	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	組織や企業について関心を持ち、積極的に調べることが出来る。	10点	10点	10点
【知識・理解】	経営組織論における基礎知識、専門用語、実際の企業で行われている事例についての知識を習得することが出来る。	20点	10点	0点
【技能・表現・ コミュニケーション】	自身の知識やグループで調べた情報を人に分かりやすく説明・発表することが出来る。	0点	0点	10点
【思考・判断・創造】	教科書の知識のみでなく、自分で情報を集め、独自の考えや意見を持つことが出来る。	20点	10点	0点

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)

・成績評価は、出席、授業中の発言数や発現内容、レポート内容、発表、期末テストより評価します
・レポートは添削後学生に返却します
・期末試験は返却いたしません

○授業の目的・概要等		
授業の目的	この授業の目的では、経営学の中でも特に「組織」に焦点を当てた授業になります。組織とは、人々が同じ目的に向かい、協力し合う協働体のことを指します。社会には、様々な組織があります。皆さんの身近にある部活、サークル、クラブ、アルバイトなども組織の1つです。経営とは、組織の運営と捉えることが出来ます。人々がやる気を持ち、共に協力し合い、組織をまとめ、軋轢ややる気の低下を防ぐにはどうすればよいのかをこの授業では、学んでいきます。	
授業の概要	経営組織論Aでは、まず経営組織論の基礎として、制度の選択、戦略の形成、組織の枠組み作り、組織における人間への対応について学んでいきます。どれも組織を運営する為に必要な知識です。教科書のみではなく、身近な事例や実際の企業の情報についてグループを作り、発表する機会を設けます。	
授業の運営方法	(1)授業の形式	「講義形式」
	(2)複数担当の場合の方式	「該当しない」
	(3)アクティブ・ラーニング	対話・議論型授業(グループディスカッション・ディベート) 他
地域志向科目	該当しない	
実務経験のある教員による授業科目	該当しない	

○その他

2020年度 授業シラバスの詳細内容

〇授業計画　科 目 名 : 経営組織論A (Business Organization A)　授業コード:E013201
担当教員: 阿部　裕香里

学修内容

1. 経営学とはどのような学問か
経営学の基本的な知識について学びます。経営学とは、「企業(株式会社)を中心とするさまざまな組織をどのように運営(経営)すればいいか、あるべきか」という問題に答えようとする学問領域です。経営学の発展の歴史についても学びます。

予習: 科学的管理法、管理過程論、人間関係論、意志決定論、コンティンジェンシー理論とは何か　(約2.0h)
復習: 経営学は各国においてどのように発展していったのか？　(約2.0h)

2. 企業と会社の制度的な特徴
企業や会社の制度的・法律的な特徴について学びます。さまざまな種類がある企業の中で、経営学で中心的に取り上げる株式会社の特徴について学習します。

予習: 企業形態、公企業、私企業、会社、株式会社、所有と経営の分離とは何か。　(約2.0h)
復習: 株式会社には、経済的な機能・役割についてどのようなものがあるでしょうか？　(約2.0h)

3. コーポレート・ガバナンスと企業の社会的責任
コーポレート・ガバナンスとは、主に大規模な株式会社を対象として、「会社はどのように経営されるべきか」に関する議論です。企業倫理あるいはCSRは、企業経営における諸問題に対して、いかにして倫理性や道徳性を確保するかについて学習する分野です。

予習: 株主総会、取締役会、利害関係者、コンプライアンスとは何か。　(約2.0h)
復習: 興味のある株式会社を選び、どのような機関設計を採用しているか調べてみましょう。　(約2.0h)

4. 経営理念、目的と戦略
経営理念、ビジョン、経営哲学、ミッションなど概念を学びます。これらの言葉や概念は、経営を行うための基本的考え方、価値観、規範を意味し、経営に大きな影響を及ぼします。また、企業・組織の目的(目標)、戦略の基本概念について学習します。

予習: ビジョン、多元的目的論、コーポレート・ステートメント、ドメイン、創発的戦略とは何か。　(約2.0h)
復習: 興味のある企業・組織を1つ選び、その企業・組織の経営理念・ビジョンまたは戦略について調べてみよう　(約2.0h)

5. 企業戦略
企業戦略とは、企業・組織が行う事業の組み合わせ(事業構造)を決定することを意味します。企業戦略とは何か、企業戦略を構成する要素である事業それ自体について学習します。

予習: 成長ベクトル、多角化、事業の定義、ポジショニング、経営資源、組織能力とは何か。　(約2.0h)
復習: 多角化の利点・メリットと欠点・デメリットについて考えてみましょう。　(約2.0h)

6. 競争戦略と事業システム
企業はどのようにして他社よりも多くの収益を得ることが出来るのでしょうか。競争戦略、さらに、事業をどのように構築するか(事業システム)の概念について学習します。

予習: 経験効果・経験曲線、ビジネス・モデル、シナジー、範囲の経済、スピードの経済とは何か。　(約2.0h)
復習: 業界を1つ選び、どのような企業が存在しており、どのような競争戦略を採用しているか調べてみましょう。　(約2.0h)

7. 組織構造
組織の枠組み作りの基本である「組織構造」について学びます。組織にはどのような形があるのか、組織構造の基本的な類型について学習します。

予習: 専門化、部門化、標準化、階層性、官僚制、カンパニー制、持株会社とは何か。　(約2.0h)
復習: 興味のある企業を1つ選び、組織図を見てどのような部門化が採用されているか調べてみましょう。　(約2.0h)

8. 組織文化
組織構造とならび「組織の枠組み作り」のもう1つの要因である組織文化の概念について学びます。組織文化とは、「組織の個性」「組織のパーソナリティ」「組織の性格」などともいわれる組織の特徴を指します。

予習: 自覚された価値観・規範、基本的仮定、思考様式、行動様式、強い組織文化、下位文化とは何か。　(約2.0h)
復習: 自分が所属するサークル・クラブあるいはアルバイト先の企業・組織の組織文化について調べましょう。　(約2.0h)

〇授業計画　科 目 名 : 経営組織論A (Business Organization A)　授業コード:E013201
担当教員: 阿部　裕香里

学修内容

9. コンフリクトのマネジメント
組織は、必ずしも仲が良いとは限らず、衝突や軋轢が生まれることもあります。組織の中における個人や部門で発生するコンフリクトやそれへの対処方法に関する基本的方法を学びます。また、コンフリクトへの対応策の1つである「交渉」について、交渉がうまくいかない要因やうまくまとめる方法を学びます。

予習: 潜在的コンフリクトと顕在化したコンフリクト、下位文化、社会化、交渉とは何か。　(約2.0h)
復習: 自分が所属するサークル・クラブあるいはアルバイト先の企業・組織で経験したコンフリクトを調べよう。　(約2.0h)

10. リーダーシップ
目的を達成するために、人をどのようにまとめたり、やる気づければよいでしょうか。「リーダーシップ」の基本的概念と、リーダーシップに関するさまざまな理論について学習します。

予習: フォロアー、地位勢力、特性(資質)論、構造づくりと人間関係重視、PM理論とは何か。　(約2.0h)
復習: 自分の経験を元に優れたリーダーの特徴について述べてみましょう。　(約2.0h)

11. モチベーション
人間の「やる気」(モチベーション)に関する基本的な考え方について学びます。どうすればやる気が出るのでしょうか。また、フロー、有能感、など、モチベーション研究の中では比較的新しい概念についても学びます。

予習: 欲求、外的報酬、内的報酬、MBO、経済的インセンティブとは何か。　(約2.0h)
復習: 企業・組織では、従業員のモチベーションを上げるためにどのような施策を導入しているか調べてみよう。　(約2.0h)

12. 組織能力
他の企業にはない独自の組織の能力が競争に勝つためには重要です。競争優位を得るためには、企業が有する経営資源や組織能力にはどのようなものが必要となるのかについて学習します。

予習: 組織能力、経営資源、知識、技能、暗黙知、形式知とは何か。　(約2.0h)
復習: 企業・組織を1つ選び、競争優位性に貢献していると思われる経営資源について考えてみよう。　(約2.0h)

13. イノベーション
「イノベーション」について基本的な考え方と、イノベーションを推進するための組織づくりに関する諸研究の成果について学びます。さらに、経営学の特徴と今後の発展の方向性について学びます。

予習: イノベーション、死の谷、ダーウィンの海、学際性とは何か。　(約2.0h)
復習: 数年前には存在しなかった製品・サービスを生み出している組織を1つ選択し、調べてみよう。　(約2.0h)

14. 演習①
各グループで興味がある、独特である、働きやすい、収益を上げているなどの特徴を持つ企業を1つ選択する。その企業について、グループごとに発表を行う。

予習: グループの発表について準備を行う。　(約2.0h)
復習: どのグループの発表が素晴らしかったか、またそれはどのような点かについて考える。　(約2.0h)

15. 演習②
各グループで興味がある、独特である、働きやすい、収益を上げているなどの特徴を持つ企業を1つ選択する。その企業について、グループごとに発表を行う。

予習: グループの発表について準備を行う。　(約2.0h)
復習: どのグループの発表が素晴らしかったか、またそれはどのような点かについて考える。　(約2.0h)

16. 期末試験
第1回から第13回の内容についてテストを行う。

予習: 第1回から第13回までの内容について、キーワードとその意味について理解する。
復習: テストで自分が解けた点、解けなかった点について見直し、再度確認する。